



## 2024 年度 環境経営レポート

(対象期間 2024 年8月1日～ 2025 年7月31日)



豊富な知識と経験を生かし、確かな技術と誠実な対応で、  
お客様のニーズに応じた  
高品質な産業設備の構築をお手伝い致します。

株式会社中馬工業は創業以来わき目も振らずに走り続けて参りました。  
これからもお客様のために、この道一筋まっすぐに走り続けて参ります。



発行日：2025年8月1日

## 目 次

項 目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	10

### 当社の主な工事



## 口ごあいさつ

豊富な知識と経験を生かし、確かな技術と誠実な対応で、お客様のニーズに応じた、高品質な産業設備の構築をお手伝い致します。

株式会社中馬工業は創業以来わき目も振らずに走り続けて参りました。これからもお客様のために、この道一筋まっすぐに走り続けて参ります。

## 環境経営方針

### ＜環境経営理念＞

株式会社中馬工業では、エコアクション21に取組むことで、建設工事活動における環境負荷の低減を図り、「持続的な社会の実現」に向けて、全社一丸となって積極的かつ、継続的な改善により、環境保全に取り組みます。

### ＜環境保全への行動指針＞

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 地球温暖化防止に向け、CO<sub>2</sub>排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減（分別・リサイクル）に努めます。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. グリーン購入の促進に努めます。
6. 環境に配慮した製品の設置・販売に努めます。
7. 働き方改革を推進し、技術の継承、顧客満足度の向上に努めます。

制定日：2013年11月27日

改定日：2020年12月5日

 CHUMA KOUGYO  
株式会社 中馬工業

代表取締役 中馬 毅

## 取組の対象組織・活動

### □組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 中馬工業  
代表取締役 中馬 純

更新日： 2025年7月31日

[トップ](#)

(2) 所在地

本 社 大阪府摂津市新在家1-23-23

資材倉庫 大阪府摂津市新在家1-23-20

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 中馬 純  
担当者 中馬 琴音

TEL : 06-6340-3111

(4) 事業内容

高圧受電設備・各種電気・管工事・空調設備の設計・施工

(5) 事業の規模

売上高 13,000 万円

	本 社	資材倉庫	合計
従業員 名	5	無人	5
延べ床面積 m <sup>2</sup>	90	165	255

(6) 事業年度 8月1日～7月31日

### □認証・登録の対象組織・活動

[トップ](#)

登録組織名： 株式会社 中馬工業

対象事業所： 本 社  
資材倉庫

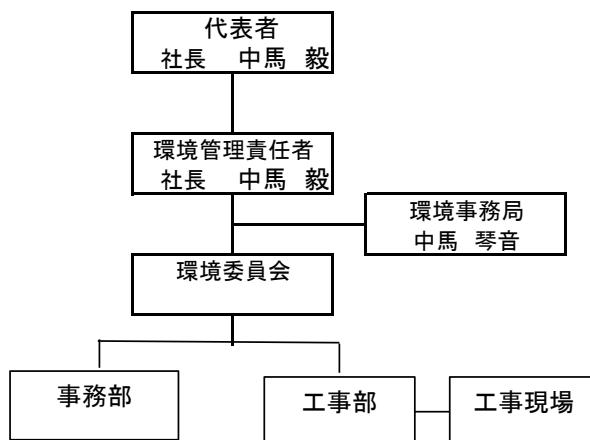
対象外： なし

活動： 高圧受電設備・各種電気・管工事・空調設備の設計・施工

### □事業や製品(商品)の紹介

業務内容 各種高圧受変電設備 設計・施工・保守  
各種プラント及び工場向け電気設備  
一般電気設備 空調設備 防災設備 建設工事に付帯する電気工事 設計・施工  
各種電気製品販売 電気工事材料販売  
各種産業機械 工作機械の改修・修繕





役割・責任・権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営計画の審議</li> <li>・環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> <li>・環境に関する内部監査の実施・報告</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>



## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	19,133	12,466	14,107
廃棄物排出量	kg	199	372	12
一般廃棄物排出量	kg	24	12	12
産業廃棄物排出量	kg	360	0	0
総排水量	m <sup>3</sup>	485	461	364

※電力の二酸化炭素排出係数（調整後）0.351 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

※関西電力【AO272】R2年度実績 R4.7.14一部追加・更新（F）を使用。

※負荷の実績は工事現場を含む

本年度も全て再資源化した

## □環境経営目標及びその実績

項目	年度	2021年	2024年		評価	2025年	2026年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	6,538	6,472	5,412	○	6,472	6,472
	基準年度比		99%	84%		99%	99%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	6,245	6,182	8,696	×	6,182	6,182
	基準年度比		99%	141%		99%	99%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	12,783	12,655	14,107		12,655	12,655
一般廃棄物の削減	kg	12	12	12	○	12	12
	基準年度比		99%	99%		99%	99%
工事副産物の再資源化率の向上	%		99%	100%	○	99%	99%
	目標比			101%			
水道水の削減	m <sup>3</sup>	461	456	364	○	456	456
	基準年度比		99%	80%		99%	99%
グリーン購入の推進			行動計画(次項による)				
環境に配慮した工事の推進			行動計画(次項による)				
課題を解決しチャンスを活かす取組			行動計画(次項による)				

トップ

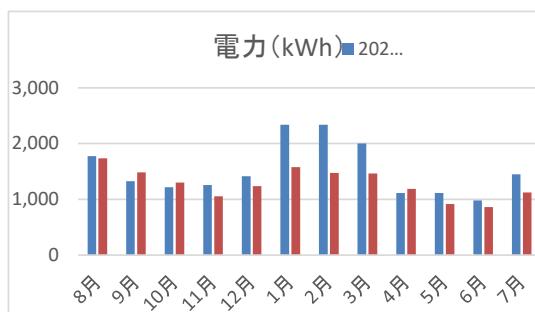
## □環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

[トップ](#)

電力による二酸化炭素削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○		
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○		皆さんの努力で達成できたことは満足しています。引き続き削減を行って行きましょう。
・不要照明の消灯	○		



### 取組紹介欄



会議室



倉庫



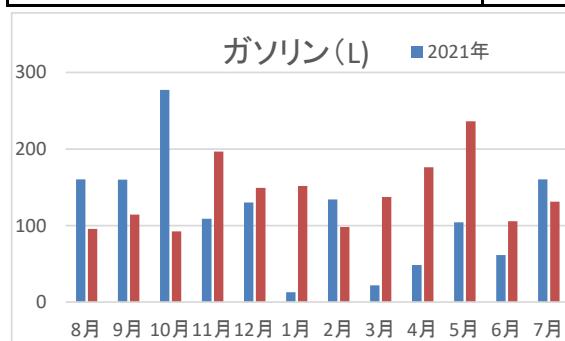
事務所



省エネ機器

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2021年	1,775	1,324	1,215	1,257	1,413	2,337	2,340	2,000	1,115	1,115	980	1,451
2024年	1,736	1,483	1,302	1,052	1,235	1,579	1,474	1,462	1,190	917	862	1,126

自動車燃料による二酸化炭素削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	×	
・アイドリングストップ	○		
・効率的なルートで配送	○		

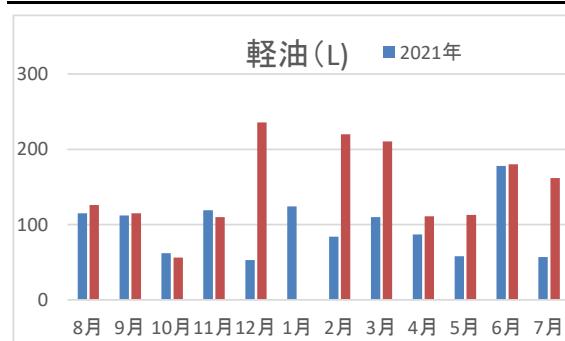


### 取組紹介欄



ハイブリッド営業車

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2021年	160	160	277	109	130	13	134	22	49	104	61	160
2024年	96	114	92	197	149	152	98	137	176	236	106	131



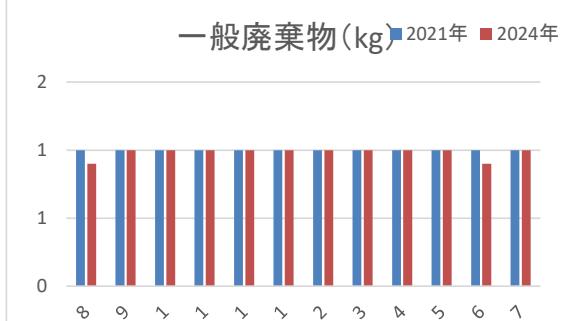
### 取組紹介欄



アイドリングストップ車

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2021年	115	112	62	119	53	124	84	110	87	58	178	57
2024年	126	115	56	110	236	0	220	211	111	113	180	162

一般廃棄物の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		○	達成しました。一般廃棄物は少量しか排出されないが、引き続き分別・リサイクルに努めたい。
・メールや電子ファイルの活用による印刷		○	
・分別とリサイクルの徹底（段ボール、		○	



#### 取組紹介欄



分別の徹底

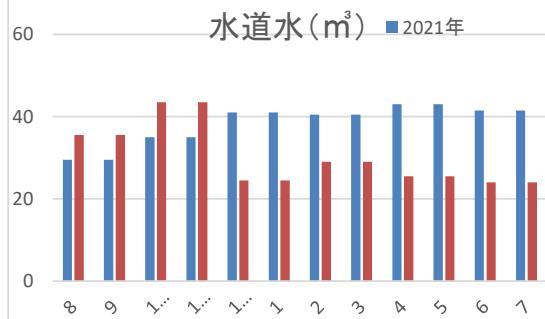
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2021年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2024年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

工事副産物の再資源化率の向上		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		○	引き続き金属等の有価物の徹底した分別により、廃棄物排出量の減量に努めたい。
・分別の徹底		○	
・再資源化先の開拓		○	

#### 取組み



水道水の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標		○	従業員が住んでいた為、使用量が上がったが目標は達成しています。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示		○	
・節水弁取り付け		○	
・自動水栓取り付け		○	
・トイレに擬音装置取り付け		○	



#### 取組紹介欄



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2021年	30	30	35	35	41	41	41	41	43	43	42	42
2024年	36	36	44	44	25	25	29	29	26	26	24	24

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	一	軽自動車と営業車で燃費の良い車両を購入。
・燃費の良い自動車の採用	○	

取組紹介欄



省エネ車両への  
随時、更新



環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・省エネの商品（照明器具、家電等）の提案件数	○	引き続き省エネ製品の販売拡大に努めたい。

取組紹介欄



課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・技術の継承	○	経営における課題として、次世代への事業継承がある。引き続き
・経営者教育	○	課題と解決し、チャンスを活かす取り組みに努めたい。
・働き方改革	△	

取組紹介

整理整頓徹底→正確な効率の良い工事



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属ケバ、廃プラ等）
建設リサイクル法	建設副産物
フロン排出抑制法	業務用空調機、冷凍機（工事時）
消防法	消火器の設置

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

外部からの環境上の苦情・要請等もありませんでした。

確認日：2025年7月31日

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定：火災の発生	
■実施日：2025年6月13日	■実施場所 倉庫
■参加者：社員全員	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価： 消火器の使用手順を重点的に確認した。	手順書の変更の必要□あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子	
	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2025年7月31日

事務所は二人という少人数のため、エコアクション21の取り組みには難しさもあるが、徐々に理解を深め環境活動を定着させていきたい。2017年度版のガイドラインに対応すべく、経営における課題とチャンスを適時、明確にし、環境経営経営を策定し、取り組んでいく。

また、現場で排出された電線等端材は、徹底的な分別を進めているが、今後も継続していく。

課題とチャンスを見直した。環境経営目標に変更した。7. 働き方改革を推進し、技術の継承、顧客満足度の向上に努めます。

- |           |  |  |
|-----------|--|--|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり                      |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり(基準年度の見直し) |
| 実施体制      | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり                      |

□これまでの環境活動の紹介

工事副産物の再生率の向上取組み

